

ひだまり通信 ~子育て話に花を咲かせましょう~

ひろばひだまり

~子育て相談室あります~

場所：高槻市寿町1-19-2
TEL/FAX 072-693-4682
開放日：月・火・水・木・金
(10時~15時)

※12時~13時はランチタイム
休日：土・日・祝祭日・年末年始
利用料：無料(材料費など一部負担あり)
施設：授乳スペースあり
スタッフ：中桐・迫・多久和

一時預かり (2階にて)
パンダルームのご案内

★対象者・・・生後6ヶ月~就学前
★実践時間・・・午前10時~午後3時
*月曜日から金曜日
*1時間あたり5名まで
★料金・・・1時間 500円
※事前に登録手続きをお願いします。
お子様の健康保険証をお持ちになって、
パンダルームまで起こしてください。
★スタッフ・・・森西・宮下・阿部

11月16日(水) 10:30~11:30
☆世代間交流☆
“リース作り♪”
地域の方と一緒に、リースを作ります。お楽しみに~♪
講師：岩崎 玉靖さん
申込順 5組 材料費300円
対象：1歳半~3歳児
※受付は11月2日AM10時開始 尚、リース作り初めての方、優先させていただきます。

11月22日(水) 10:30~11:30
☆パンダあそびのひろば☆
“紙あそび&あそびのコーナー♪”
あそびを通して、手、指を使って遊ぶことの大切さをまなびましょう。
(出前ひろば)
場所：寿町公民館にて(寿町3-35-2)



園庭・絵本コーナーを開放しています

保育園の園庭で、思いっきりあそびませんか？
月に2回、保育園の園庭を開放しています。
是非きてくださいね。
時間：10時~11時15分
※雨天時は中止です

子育て支援室には、絵本のコーナーを設け、地域の方々にも利用して頂けるようにしています。



青空保育のお知らせ

青空保育では、公園に集まってパネルシアターをしたり、歌や手あそびを楽しんで過ごしています。地域のお友だちと一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っていますので、ぜひお子さんと一緒に来て下さいね~♪



11月21日・28日(火)
場所：氷室第一公園
(フレンドマート横)
時間：10時15分頃~
※雨天時は中止です

ぐんぐん

2017年 11月
社会福祉法人大阪福祉事業財団
ひむろこだま保育園
発行責任者 筒井久子
〒569-1141
高槻市氷室町1丁目21-12
Tel 072-695-1516

山も色づき始め、だんだん秋が深まってきましたね。ひむろこだま保育園では芋ほりをしたり、乳児クラスは手づくりのお散歩バックを持ってどんぐり拾いや虫探しを楽しみながら秋の自然に触れています。保育園の柿やみかんの木には、みかんのような実がなっています。今年も子どもたちと収穫し、秋の収穫を楽しみたいと思います。



うんとこしょ!どっこいしょ!

~おいも掘り~

何にして食べよっか?



今年も農家の方の協力を頂き、芋ほりをさせてもらいました。土を少し掘るとおいもが顔を出し、採れた瞬間、大喜びの子ども達でした。

~秋がいっぱい小園庭~



ここにもあったよ



おいしそう~



第17回 むくもりふれあい福祉展



施設の利用者や、子ども達の日々の活動から生まれた作品の数々を展示しています。多くの皆様のご来場を心からお待ちしています。

日程：2017年12月12日(火) 13日(水)
時間：12日(火) 10:00~17:00 13日(水) 10:00~15:00
場所：高槻市生涯学習センター 1階展示ホール
主催：(福)大阪福祉事業財団高槻四施設連絡会 高槻温心寮・槻ノ木荘・三島の郷・ひむろこだま保育園



運動会がんばったよ



10月11日に運動会がありました。予定していた7日は雨となり順延になりましたが、11日は晴天に恵まれ、全クラスの運動会宣言、準備体操のリズム、かけっこ、各年齢の発達に応じた体育あそびの競技を見ていただきました。体を動かす楽しさを感じ、自信にあふれた子どもたちの姿はとても輝いていました。びわぐみさんは、沖縄県の伝統芸能「唐船ドーイ」を披露しました。手に持って踊るパーランクーも自分たちで手作りし、心をひとつに舞う姿はとてもかっこよく、大きな拍手に包まれました。友だちの励ましや応援を支えに、みんなで最後まで頑張った運動会の取り組みを通して、またひとまわり、大きくなった子どもたちです。

5歳児 竹のぼり



0歳児 戸板のぼり



いないいないばあ～!



シャッキリダケだ!



1歳児
はらぺこあおむしが食べ物を探しに出発!
いっぱい食べてちょうちょになることができたよ!



ちょうちょさんも食べて～



白熱のリレー



2歳児
仲間を助けるためにぎろんやまへ!
力を合わせてコウモリと戦ったカエルたち!

5歳児 みんなで心をひとつに踊った「唐船ドーイ」



お父さんお母さんと作った竹馬



親子でのおんぶ騎馬戦も大盛り上がり



4歳児
くりぐみどろぼう、宝をめざしていざすめ!!



3歳児
やまばが追いかけてくるよ!!
おれで山や岩、海をだして逃げ切るぞ!



子ども・子育て支援制度の充実を!!

私たちの声で保育を変えよう!署名にご協力をお願いします!

「子ども・子育て支援制度」がスタートしましたが、待機児童はなかなか解消されず、保育士不足も深刻な状況が続いています。

すべての子どもたちの健やかな育ちを守るため、子どもの為の予算を増やし、国と自治体の責任で、だれもが安心できる保育の実現を求めて、ひむろこだま保育園では署名活動に取り組んでいます。ぜひご協力をお願いします。

○安心できる保育所を増やし、待機児童を解消しよう!

国の待機児童対策は、基準を切り下げて保育室にたくさんの子どものつめこむことや、ビルの空き部屋などを使って、資格者をそろえなくても事業が始められる小規模保育を増やすといったその場しのぎの対策です。それで子どもの生命や健やかな成長は確保できるのでしょうか。また、小規模保育等を増やすと、そこを卒園した3歳児の受け皿不足という新たな課題・困難が生じています。

市町村の責任が明確で、就学前まで保育が受けられ、環境の整った認可保育所の整備を求めます。

○保育料を引き下げて、保護者負担を軽減しよう!

保育料は自治体ごとに決められていますが、国が定める保育料の基準が高すぎます。日本の保育・幼児教育に関わる公的支出は先進国でも最低レベルで、保護者は非常に重い負担を強いられています。保護者の負担軽減を求めます。

○署名を通して私たちの声を届けましょう!!

保育・福祉の総合雑誌 月刊福祉のひろば

11月号の特集

「いま、社会福祉は何を問わなければならないか」

今年23回目の開催を迎えた社会福祉研究集会の報告をお届けします。今の社会福祉を問いかける報告や討議が多分に進められました。各地の現実や実践を紹介しつつ、今私たちが立脚すべき位置と課題について考えます。当園で取り扱い中。定価540円

保育者と父母を結ぶ雑誌 ちいさいなかま

12月号の特集「もうクタクタ!仕事と子育て」

「働くこと」と「子育てすること」の両立は、保護者と保育者の永遠のテーマです。子どもたちが幸せに育つために必要なことを考えた実践がたくさん特集されています。

当園で取扱中。定価390円